

労働時間健康問題共同研究会次回のお知らせ

日頃のご健闘ご苦労さまです。次回の研究会のお知らせです。
ご参加どうぞよろしくお願いいたします。

研究会は、昨年12月の公開研究会で報告いただいた4つのテーマをさらにその内容を深めることとすすめています。今回は「本格的労働時間短縮をすすめるために」(生熊茂実)、前々回は「日本の労働時間の現状と動向」(鷲谷徹)で、テーマの内容と課題をさらに深めることができました。

今回は、お二人からの報告です。

日 時 9月30日金曜日14時～16時

場 所 全労連会館3F301号会議室

内 容 「全労連大会方針の質上げと労働時間短縮を一つの柱にして」

報 告 清岡弘一(全労連副議長、労働総研理事)

内 容 「コロナ禍の働き方の変化と財界戦略の最近の動向」

報 告 藤田 実(桜美林大学教授、労働総研理事)

*各報告 40 分、討論 20 分の予定です。

*ご意見ご質問や参加の希望があれば、事務局か佐々木迄ご連絡下さい。